

高萩市

在宅医療と介護の連携で

在宅安心サポート

～電子@連絡帳のご紹介～



電子@連絡帳とは

高萩市では、令和6年1月から医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して在宅生活を継続できるようにするため、医療や介護に関わる多職種（※）の連携推進に向け、情報共有ツール「電子@連絡帳」の試行運用を開始しました。この「電子@連絡帳」を活用し、在宅医療や介護サービスを受けている方について、プライバシーの保護を厳重に行いながら、必要な情報を共有することにより、タイムリーかつ適切な支援を目指します。

※多職種：医師・看護師・ケアマネジャーなどの医療や介護事業者の総称

電子@連絡帳で出来ること

電子連絡帳は、患者さんに関わる多職種がチームになり、情報を共有するものです。在宅では、入院等と異なり普段と違う症状がある場合や、服薬管理ができていない場合などに気づくのが遅れてしまうことがあります。電子@連絡帳は、多職種が行った処置等の記事投稿のほか、画像の添付等ができるため様々な状況の変化に迅速な対応が可能となります。

例1 薬の飲み残しが多い事をケアマネジャーが発見

ケアマネジャーが投稿
↓
服薬状況を専門職で共有
↓
医師の指示により薬剤師が対応



例2 床ずれの悪化をヘルパーが発見

ヘルパーが患部の写真を撮り、当ケアマネジャーが投稿
↓
悪化状況を専門職で共有
↓
医師の指示により訪問看護師が対応



電子@連絡帳を利用したい場合

電子@連絡帳を利用した情報共有を希望する場合は、かかりつけ医や担当ケアマネジャー等にご相談ください。

なお、かかりつけ医やケアマネジャー等が、電子@連絡帳の利用が必要と判断した場合は、患者さん（家族等）に対し説明をさせていただくこともあります。

※主に介護認定を受けている方などが、電子@連絡帳を用いた情報提供の対象となります。

利用にあたっての留意点

電子@連絡帳を用いて多職種が情報共有する場合は、必ず患者さん（家族等）の同意を必要としています。同意なく電子@連絡帳を用いた情報共有を行うことはありません。また、一度は同意のうえ、電子@連絡帳を用いた多職種による情報共有を行ったとしても、途中で中止したい場合は、いつでも中止することが出来ます。なお、電子@連絡帳による情報共有は、関係者のみで行うものであり、患者さん（家族等）が閲覧できるものではありません。

よくある質問

Q：個人情報漏洩が心配なのですが、どのようなセキュリティがかかっているのでしょうか。

A：このネットワークは、医療情報システムの安全管理に関するガイドライン（厚生労働省）に基づいて、外部からの不正な侵入に対して厳格な情報保護を図っています。

Q：電子@連絡帳の利用にあたり、何か必要なものはありますか。

A：上記留意点にある通り同意が必要となりますが、それ以外に患者さん（家族等）にご用意いただくものではありません。

【連絡・問合せ】

高萩市 高齢福祉課 地域包括支援グループ

T E L 0293-22-0080 F A X 0293-22-0700

高萩市 電子@連絡帳

ポータルサイト <https://ptl.ijj-renrakucho.jp/takahagi/>

「高萩市 電子@連絡帳」 で 検索